

滑川の登録文化財

写真展

入場無料



鏡照寺本堂



菅田家住宅主屋

100年前の
米騒動当時を
しのばせる
貴重な建物を紹介



有隣庵(旧土肥家住宅)

現地見学会
5月5日(祝) 午前10~12時
・定員20名・櫛原神社集合
申込みは博物館まで

参加無料



滑川館本館

登録文化財の建物内部も
見ることができます。

公開建物と期間の詳細は、博物館
またはNPO法人滑川宿まちなみ
保存と活用の会までお問合せくだ
さい。



櫛原神社拝殿

会期 / 平成30年 4月14日(土)~5月6日(日)

※休館日 / 4月16日(月)・23日(月)・5月1日(火)

会場 / 滑川市立博物館 3階 企画展示室

協力 / NPO法人滑川宿まちなみ保存と活用の会

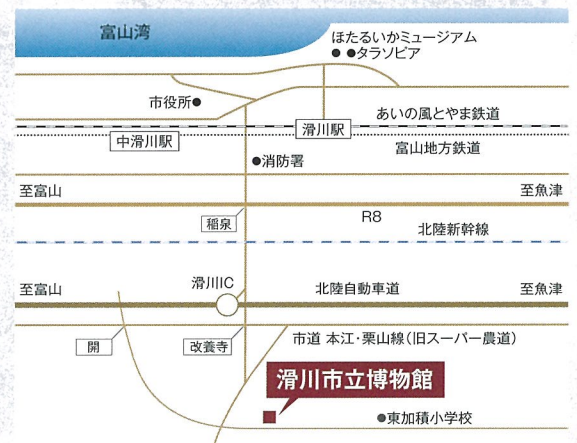
TEL : 090-6275-1419 (担当: 小森)

●公共交通機関

あいの風とやま鉄道(滑川駅)・富山地方鉄道(滑川駅・中滑川駅)からコミュニティバス(のるmy car)(大日・室山ルート)で20~25分、「博物館前」下車すぐ

●自動車

北陸自動車道・滑川インターチェンジから約2分。国道8号線・稲泉交差点から約7分



滑川の登録文化財

滑川の旧町部は、江戸時代以来北陸街道の宿場町として、また物資集散拠点としての港町や商業の町などとして発展してきました。たびたび火災に遭いながらも戦火や地震から免れ、大規模な都市計画事業もなかったことから、現在でもこの地域には明治時代以降の建築物が多く残っています。その文化財的価値が国に認められ、現在では市内に11件19棟(基)の文化財建造物が国登録文化財となっています。こうした文化財建造物は、所有者の理解により守り伝えられている貴重な郷土の遺産であり、滑川の歴史・文化を伝えるとともにイベントなどの会場としても活用されているものもあります。

本展示では、滑川の歴史的景観に寄与している市内の登録文化財建造物の外観を写真パネルで一堂に展示するとともに、普段はなかなか見ることができない建物内部の様子や建造物の歴史的意義について紹介します。

城戸家住宅主屋 明治初期建築



小沢家住宅主屋 明治後期建築



田中小学校旧本館 昭和11年(1936)建築



廣野家住宅主屋 大正3年(1914)建築



旧宮崎酒造店舗兼主屋 江戸末期建築



有隣庵(旧土肥家住宅) 慶応3年(1867)建築

菅田家住宅主屋 明治初期建築



菅田家住宅衣装蔵 安政2年(1855)建築



養照寺本堂 大正5年(1916)建築



滑川館本館 明治20年(1887)建築



滑川館道具蔵 明治20年(1887)建築



櫛原神社本殿 明治5年(1872)建築



櫛原神社拝殿 大正4年(1915)建築



櫛原神社一の鳥居 安政7年(1860)建造



櫛原神社二の鳥居 大正10年(1921)建造



廣野医院 昭和7年(1932)建築



旧宮崎酒造酒蔵 明治中期建築



旧宮崎酒造麹蔵 明治中期建築



旧宮崎酒造衣装蔵 明治期建築



登録文化財について

建造物は、原則として50年を経過した歴史的なもののうち、

- ①国土の歴史的景観に寄与しているもの
- ②造形の規範となっているもの
- ③再現することが容易でないもの

として一定の評価を得たものを、国の文化財登録原簿に登録して建造物の保存を図り、地域の資産として活かす制度で、指定文化財制度よりも規制が緩やかなことから、まちづくりや観光への活用が期待されています。

滑川市立博物館

〒936-0835 富山県滑川市開 676
TEL/076-474-9200 FAX/076-474-9201
URL/<http://www.city.namerikawa.toyama.jp/museum/index.html>
E-mail/hakubutsukan@city.namerikawa.lg.jp